

宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について（確定値）

（令和7年1月15日、16日実施）

1 生息数及び構成比

種類	羽数：羽	構成比：％	備考
ガン類	245,795	80.4%	過去 3 番目
ハクチョウ類	15,661	5.1%	過去 6 番目
カモ類	44,238	14.5%	過去 38 番目
計	305,694	100.0%	過去 5 番目

※1月調査は昭和44年度から実施しており、今年度は56回目となる。

2 前年同期との比較

単位：羽

調査月日	ガン類	ハクチョウ類	カモ類	計
令和7年1月15日・16日	245,795	15,661	44,238	305,694
令和6年1月11日	226,509	14,550	40,696	281,755
増減	19,286	1,111	3,542	23,939

※天候の影響により伊豆沼・内沼、蕪栗沼、長沼、平筒沼については1月16日（木）に調査を行った。

3 主な確認地

地点名 市町村 羽数

（1）ガン類

昨年の羽数

蕪栗沼	（大崎市）	122,118 羽	149,668 羽
伊豆沼・内沼	（栗原市・登米市）	94,199 羽	62,661 羽
化女沼	（大崎市）	20,414 羽	5,111 羽

（2）ハクチョウ類

直沢大溜池	（大和町）	1,431 羽	785 羽
伊豆沼・内沼	（栗原市・登米市）	1,363 羽	831 羽
大沼	（仙台市）	629 羽	688 羽

（3）カモ類

鳴瀬川-鳴瀬大橋下流	（東松島市）	6,002 羽	520 羽
伊豆沼・内沼	（栗原市・登米市）	2,889 羽	2,998 羽
鳴瀬川-三本木	（大崎市）	2,236 羽	488 羽

4 調査箇所数

県内のガン、ハクチョウ、カモ等の飛来地528か所

5 調査人員

県職員、県自然保護員、蒲生を守る会及び日本雁を保護する会等 114 人

6 その他

本調査の内容については、宮城県自然保護課ホームページで確認できます。
HPアドレス <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/gankamo-top.html>
今後の調査予定日は令和7年3月6日（木）です。

7 飛来状況

暖冬傾向により1月上旬からガン類の北帰行が始まっていた昨年よりも、増加しており、今年は平年並みの状況と考えられる。